

注意喚起

平成27年9月

インターネットバンキングご契約者各位

鳥取信用金庫

インターネットバンキング不正送金被害の未然防止について

平素は、鳥取信用金庫をご利用いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、警察庁が9月3日に発表した今年上半期(1~6月)のインターネットバンキング(以下、IBという。)被害状況によると、口座から現金が不正に引き出された被害が754件、約15億4400万円に上ったと報道されています。過去最悪だった昨年1年間の被害額(約29億1000万円)を上回るペースです。

地方銀行に代わって信用金庫の被害が急増(うち7割は法人口座)しており、判明している被害の手口は、利用者が気づかない間にパソコンなどの端末に仕込まれたウイルスがIDやパスワードを盗み取り、詐欺グループの口座への送金が行われたケースが全体の9割程度を占めています。

お客様がこのような被害にあわないための対策を下記にまとめましたので、ご利用されているパソコンの環境を再度ご確認の上、ご対応いただきますようお願いいたします。なお、当金庫のホームページの「個人インターネットバンキング」「法人インターネットバンキング」ページに「セキュリティに関するお知らせ」を掲載しております。そちらの情報もご一読いただきますようお願いいたします。

記

1. 推奨環境のOSやブラウザを利用してください。

サポートが終了したOSやブラウザには、脆弱性(セキュリティホール)があります。以下の2.以降の対策を行ってもOS等のセキュリティホールからパソコンに不正侵入される恐れがあります。なお、推奨環境は当金庫ホームページの「個人インターネットバンキング」「法人インターネットバンキング」ページの「お知らせ」の中にある「推奨環境について」にてご確認ください。

2. OSやブラウザは必ずセキュリティソフトのアップデートを行ってください。

OSやブラウザに脆弱性が発見された場合、セキュリティパッチが提供されます。定期的にWindows Update等を行うなどして、常にOSやブラウザを最新の状態にしてください。

3. パソコンにはウイルスソフトを導入してください。

ウイルスソフト導入後もウイルス定義ファイルを常に最新の状態にしてください。なお、ウイルス定義ファイルの更新方法につきましてはウイルスソフトの提供会社にご確認ください。

4. I B専用のセキュリティソフトを導入してください。

当金庫ではI B専用のセキュリティソフト「Rapport (ラポート)」を無償提供しております。Rapport がインストールされていないパソコンでは、I Bのログイン時に Rapport のインストールをおすすめするポップアップ画面が表示されますので、是非ともご利用ください。

5. 利用者用ワンタイムパスワードをご利用ください。(法人 I B)

利用者ワンタイムパスワードをご利用いただくことにより、第三者に不正にログインされた場合でも資金移動を防ぐことができます。なお、利用者ワンタイムパスワードの設定方法につきましては、しんきんE Bサポートデスクにお問合せください。

以上

本件に対する問合せ先

しんきんE Bサポートデスク

Tel : 0120-35-1701

受付時間 : 9:00~17:30